

## がんになっても働ける職場へ

日立システムズ  
環境づくり推進

日立システムズは、従業員と家族のがん対策を推進する。7月に全従業員の自宅へ「がんのオプション検査メニューと補助制度」を案内する手紙を郵送し、従業員と家族にがん検診の受診を促した。従業員ががんになっても安心して働き続け、最大限の能力を発揮できる環境づくりを進める。

がん対策では、「がん予防と早期発見セミナー」を全国的主要拠点で開催。2017年11月から実施し累計300人以上が受講している。18年度からは新入社員の雇用検診時に胃がんなどの原因となるピロリ菌の感染検査を取り入れた。

厚生労働省が推進する「がん対策推進企業アクション」の推進企業パートナーにも参画。メニューレターや勉強会などで入手したがん対策の情報を従業員に提供する。今後は、治療と仕事が両立できる制度やサポート体制、復職支援プログラムの整備を加速する方針だ。